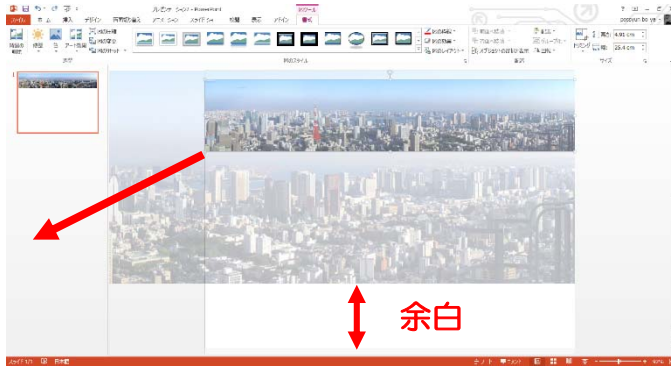


# 「バス」

※ このマニュアルは、PowerPoint2013 で書かれています。

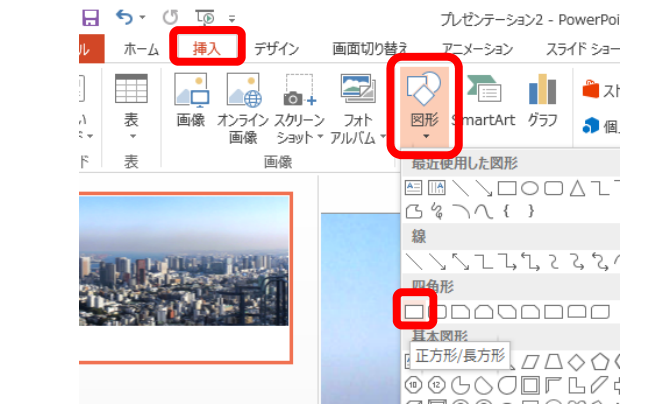
1	 <p>The screenshot shows the PowerPoint 2013 interface with the 'デザイン' (Design) tab selected. A red box highlights the 'デザイン' tab. Below it, a slide thumbnail is shown. At the bottom, the 'スライドのサイズ' (Slide Size) task pane is open, with a red box around the '標準 (4:3)' (Standard (4:3)) option.</p>	<p>「デザイン」→「スライドのサイズ」 →「標準 (4 : 3)」をクリック。</p>
2	 <p>The screenshot shows the PowerPoint 2013 interface with the 'ホーム' (Home) tab selected. A red box highlights the 'ホーム' tab. Below it, a slide thumbnail is shown. The 'レイアウト' (Layout) task pane is open, with a red box around the 'レイアウト' dropdown and another red box around the '白紙' (Blank) layout option.</p>	<p>「ホーム」→「レイアウト」→「白紙」を クリック。</p>
3	 <p>The screenshot shows a PowerPoint slide with a panoramic image of a city skyline (Tokyo) pasted onto it.</p>	<p>インターネットの画像検索で 「パノラマ 東京」など「パノラマ」とい う言葉をつけて検索し、コピーしたパノラ マ画像をスライドに貼り付けます。</p> <p>※ このとき解像度が低すぎない画像に しましょう。</p>

4



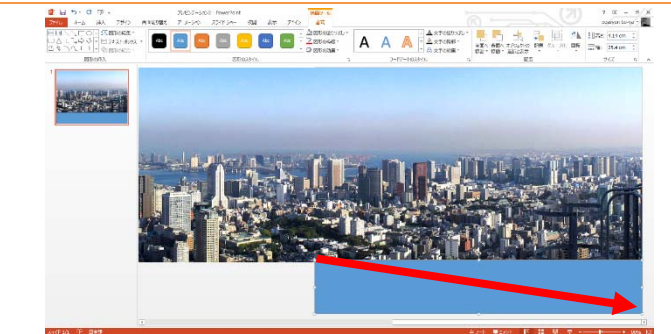
パノラマの画像をスライド画面の右上端に移動し、左斜め下に向かって大きくします。このとき、スライド画面の下の方に少し余白ができるようになります。

5



「挿入」→「図形」から「正方形/長方形」をクリック。

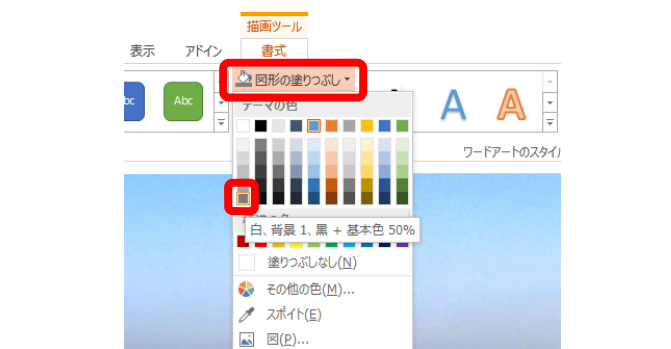
6



スライド画面の残した余白の部分に合わせて四角形を描きます。

※ パノラマ画像を左に大きくしたので、スライド画面が見えない場合は、画面下のスクロールバーで戻します。

7



「図形の塗りつぶし」から適当にグレーをクリック。

8



「図形の枠線」から「線なし」をクリック。

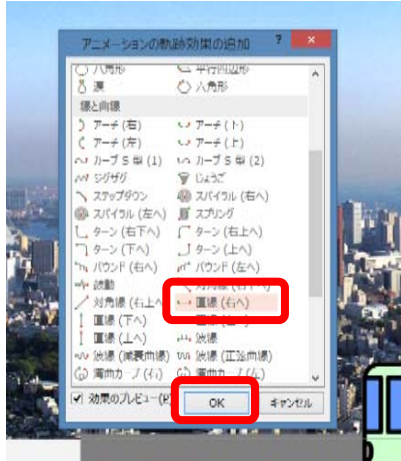
9		<p>←このようにスライド画面の下部に道路が描けました。</p>
10		<p>Drops の背景透過の「バス」画像を挿入します。</p>
11		<p>バスを適当なサイズにし、道路の上に配置します。</p>
12		<p>「アニメーション」→「アニメーション ウィンドウ」をクリックし、アニメーション ウィンドウを開きます。</p> <p>※すでにアニメーション ウィンドウが開いている場合は、この操作は必要ありません。</p>
13		<p>パノラマの画像をクリックで選択してから、「アニメーションの追加」をクリック。</p>

14



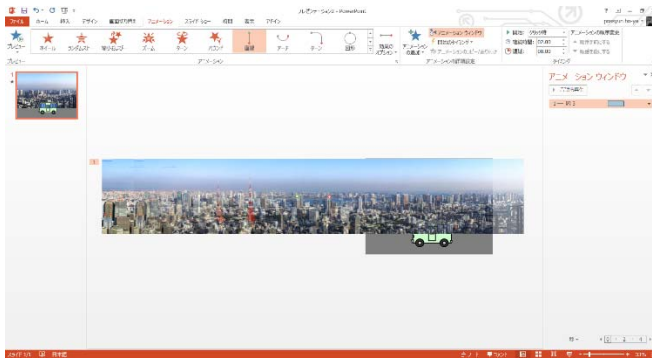
下の方にある「その他のアニメーションの軌跡効果」をクリック。

15



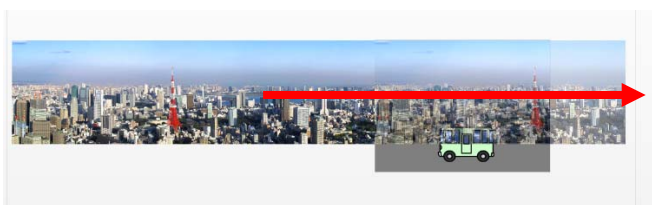
「直線 (右へ)」をクリックし、「OK」をクリック。


16



スライド画面からはみ出た画像が見えないので、「Ctrl」キーを押しながらマウスのホイールを回転させ、画面を縮小します。

17



アニメーションの終点を表す  を「Shift」キーを押しながら、右に引っ張ります。

このときパノラマ画像が動くので大体スライド画面の左端に接するぐらいに動かしてください。

※ 「Shift」キーを押すのは、線が斜めにならないようにするためです。図形を描くときに「Shift」キーを押すと、線なら水平や垂直、円や四角系なら正円、正方形が描けます。

18		<p>「F5」キーを押してスライドショーを見てみましょう。          クリックすると、背景が右に向かって真っすぐ移動していけばOKです。</p>
19		<p>開始のタイミングを「直前の動作と同時」にします。          これで、クリックしなくてもアニメーションが動きます。</p>
20		<p>継続時間に「30」と入力します。          これで、アニメーションが30秒間かけて行われるのでゆっくりになります。</p>
21		<p>アニメーション ウィンドウの項目をダブルクリックします。</p>
22		<p>軌跡のアニメーションはゆっくり始まりゆっくり終わるので、最初から同じスピードにします。          「滑らかに開始」「滑らかに終了」を「0秒」にして「OK」をクリック。</p>
23		<p>これで完成です。「F5」キーでスライドショーをみてみましょう。</p>